

【取組内容】「学びの情報」の一括提示により、生徒主体の学びにつなげた例 ～①理科～

授業例①  
～理科～

単なる単元計画にとどまらない学びの情報の一括提示

●この単元は、全13時間です。進行チェック表

単元目標		生活の中で、電気はどのように役に立っているか、電気を安全に使うための工夫を説明できるようにしよう。				他クラスデータ（閲覧のみ）						
スタイル	小単元	課題	学習内容	資料（Google Workspace）	教科書	済	クラス	1組	3組	5組	7組	
1	全体個別	電流の大きさ	電流計はどのように使うのだろうか。回路図はどのように書くのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元目標の確認</li> <li>教科書の内容を確認する</li> <li>電気に関する復習</li> <li>電流計の使い方を確認する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習計画の確認</li> <li>スタサブの確認</li> <li>使う道具を確認する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライド（classroom）</li> <li>ジャムボード（後日回路図）</li> </ul>	p160-p163	5・1・7・3	結果...	結果...	結果...	結果...
2	共同		電極の+極から出て-極に入るまでの間に、電流の大きさは変わるのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験する</li> <li>次の実験の確認をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>結果をまとめる</li> <li>スタサブを配る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライド</li> <li>「電流の大きさ」実験 ...</li> <li>スプレッドシート</li> <li>結果（〇〇組用）電流と...</li> </ul>	p164-166	5・1・7・3	考察...	考察...	考察...	考察...
3	共同	直列回路や並列回路を流れる電流	直列回路と並列回路では、流れる電流の大きさに違いがあるのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験をする（直列・並列）</li> <li>結果をまとめる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライド</li> <li>「直列・並列 電流の大...</li> <li>スプレッドシート</li> <li>結果（〇〇組用）電流と...</li> </ul>	p167-171	5・1・7・3	(1組)	(3組)	(5組)	(7組)	
4				<ul style="list-style-type: none"> <li>描画で表現する（直列回路・並列回路）</li> <li>考察する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライド</li> <li>「直列・並列</li> </ul>	5・1・7・3						
5				<ul style="list-style-type: none"> <li>結論をまとめる</li> <li>ディスカッションする</li> </ul>								
6	全体	電圧の大きさ	乾電池の数によって、豆電球の明るさやモーターの周り方が変	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタサブの確認</li> <li>電圧計の使い方を友達と確認する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮説をチャットで共有する</li> <li>電圧計の使い方を友達と確認する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライド</li> <li>スプレッドシート</li> <li>結果（〇〇組用）電流と...</li> </ul>						

生徒が自走する中で生まれる自然発生的ディスカッション

電流とその利用 課題共有スペース（上羽） ☆ 田 田

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ

白紙共有・途中参照

A	B	C	F	G	H
2-1	電流の大きさ	直列回路や並列回路を流れる電流	進行状況	自己評価	S: ディスカッションできた! A: まとめることができた! B: まとめられたと思う!
1			考察中～		
2			考察中～		
3					
4			ディスカッションOK		
5			完成!		
6					
7			考察中～		
8					
9					
10			考察中～		
11			ディスカッションOK		
12			ディスカッションOK		
13					
14					

人との学び方の拡大  
ICTの力を生かした  
交流・対話の活性化



【取組内容】「学びの情報」の一括提示により、生徒主体の学びにつなげた例 ～②国語～

授業例②  
～国語～

(月) 1年文法学習  
の土台づくり～

クラスルーム：必要な情報の一括提示

100点

【本日のめあて】  
1年生の文法学習で学んだことを思い出す ～2年生の文法学習の土台に全員で乗る！！～

【学習のポイント】  
・何をつかって、どのように学べば、自分が最大限学べるのかを常に考える。  
・常に忙しく学ぶ！

【学習の流れ】  
1. 学習ガイド(スライド)をよく読み、学習のイメージをつかむ。  
2. 演習セットをやる。(5分限定！)  
3. 自分の「理解度」を「このくらいかな」でチェックする。【スプレッドシート】  
4. 学習を始める。【\*スプレッドシートで、自分の学びを記録&共有しながら\*】  
→演習セットのわからなかったことを考えたり、プリント(シート①～③)の課題を解いたりする。  
→わからないことがあれば、学習方法を考え、解決していく。  
→プリント(シート①～③)の解答はいつ見てもOK、自分が必要だと思うタイミングで！  
→自分の理解度が変わったら、スプレッドシートを変更する。

\*自分の理解度が十分だと感じる人は、誰かの理解度アップに協力する。  
①【スプレッドシート】自分が思うコツ・ポイントを書き込む。  
②【スプレッドシート】よい情報源を貼る。(URL等)  
③直接アドバイス！(特に「ヘルプ・ミー」を採せ！)

**本時の目標 = 最終ゴール**

**本時の計画：おおまかな学習計画の例示**

生徒

教師

※前学年の学習内容の復習時間

①目標(ゴール)確認。  
②練習問題で現状把握。  
[委ねる]  
③どの内容から、何をにつかて、どうやって学ぶのかを自己決定。

★データ閲覧と生徒観察の併用  
⇒学習進度・理解度把握  
⇒個&全体への適切な支援(学習方法・内容)

学習ツール  
= 紙面練習問題(解答)  
= 『演習セット』

情報共有の場所  
= スプレッドシート

【学習ガイド】1年3月文法... Google スライド

R6 [2-7] 考え交流シート Google スプレッドシート

【解答】1年3月文法学習... Google スライド

中学国語(文法)|無料オン... https://19ch.tv/nl/gram.html

1年文法確認シート 演習セット

**情報のリソース例の提示**

学び方	文法 《理解度 自己チェック》	& 《コツ・ポイント・おすすめ情報源 共有》	シート
ICTを活用して考える 自分の力で考える わかる人の考えを聞く	9.0	辞典で調べたら出てくる言葉 入内鳥菜々心ちゃんからもらった	7.0
教科書を見て考える ICTを活用して考える 自分の力で考える わかる人の考えを聞く 先生に質問する	9.0	文庫の区切り方 文庫とは文を不自然でない順番に区切った最小の単位で、「ね」を入れないから区切っていく。 【例】『わたしは面がとてお好きです。』⇒『わたしは(面) (顔の内側) / とてお(ね) 好きです(ね)。』	7.0
教科書を見て考える 自分の力で考える わかる人の考えを聞く 先生に質問する	9.0	最初はなんとなくやっていたけど、「空に」ね「書く」ね、「鳥」「が」「書く」の三つの単語からなる。	7.0
教科書を見て考える 自分の力で考える わかる人の考えを聞く 先生に質問する	9.0	自分調べ…分数筆順に区切つてその意味を意味がわかるもの、付箋…筆順で分数をきれいに整理、自分後のおこづき、自分後には様々な意味を添える単語でおまじいことなる。2年生…先生を助けて家帰る。更に筆順の区切り補助。ある筆順が正しいとそれ以外の筆順が間違い	9.0

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

吉岡町立吉岡中学校【指定校】

【取組内容】「吉岡町ジュニアICTリーダー（JIL@HiBALI）」

～町・民間・学校：三者コラボで創り出すICT活用リーダー育成プロジェクト～

## R6年度の実践① ～夏のJIL'sブートキャンプ～

## ①情報収集の方法を学び...

⇒Google for Education認定トレーナー  
による講習

⇒インタビューの仕方

## ②情報収集の計画を立て...

⇒「地域貢献」を切り口に、知りたい  
情報の洗い出し

## ③実感の伴う“リアル”な情報収集！

⇒いざ見学・体験・インタビュー！

⇒町内各店舗の取り組み・理念とは...

## ④情報の整理・比較・まとめ

⇒Google for Education認定トレーナー  
によるプレゼン作成のポイント講習

⇒Let'sプレゼン！



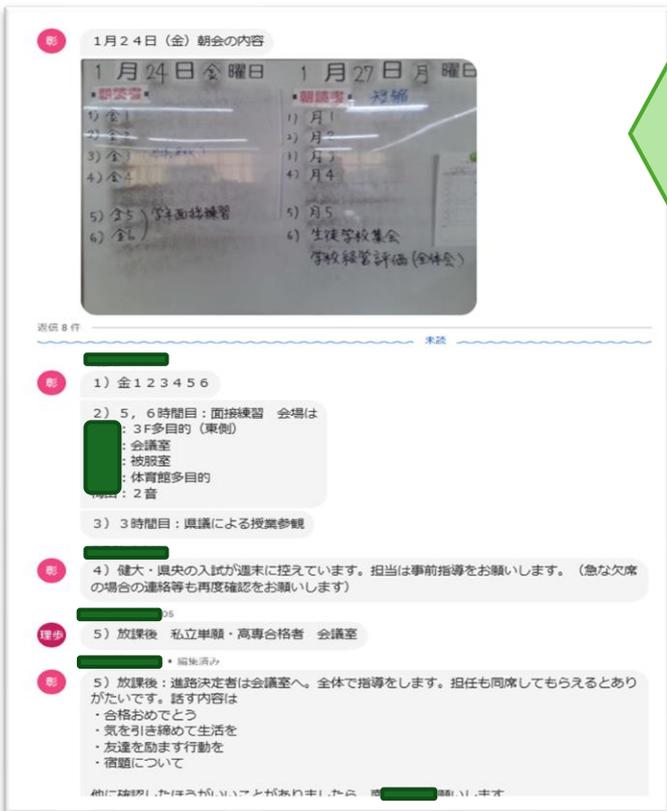


# リーディングDXスクール事業【実践事例】

吉岡町立吉岡中学校【指定校】

## 【取組内容】 校務DXによる業務改善① ～GoogleChatの活用～

### 活用例 1：朝の学年打合せ



- ある朝の学年打合せのChat提示内容
  - ・職員室内ホワイトボード画像貼付け
  - ・1日の流れ
  - ・共通理解を図りたい内容 等
- メリット
  - ★打合せ時間短縮：口頭説明は重要なポイントのみ  
⇒担任教師：始業時間までに教室へ。
  - ★共通理解内容の把握・徹底  
⇒各教員端末から常時確認可能

### 活用例 2：非同期による部会協議



- Chat内における非同期協議
- メリット
  - ★部会前のデータ共有  
⇒各自のタイミングで確認  
および意見の書き込み
  - ★対面での部会  
⇒回数削減・時間短縮  
⇒効率的な運営

